

アメリカンフットボール部

2005年度MAD WOLVESの活動は、前年度の4年生が抜けてすぐ新体制で活動が始まりました。始めは戸惑い、手探りの中で今までにないものにしようと活動をしてきました。

特に重点を置いたものはウエイトトレーニングです。春の段階で体を作り、秋季リーグで100%のパフォーマンスを出せるように頑張ってきました。

1年の流れは、春に春合宿、オープン戦、夏に夏合宿、東北工大戦、秋に北海道秋季リーグ戦の順で1年は過ぎていきました。

秋季リーグ戦の戦跡は、5戦1勝4敗となり北海道リーグ5位で幕を閉じました。

今年はサイドベンチからの指示なしで、選手のみの判断でやって行くことにし、学生主体でチームを運営しました。学生主体での運営はなれないことばかりで、失敗の連続でした。「失敗は成功の基」、成功を確実なものにするには時間が掛かってしまい、結果1勝しか出来ませんでしたが、僕らには勝ちのある1勝に出来ました。

今リーグを乗り越えられたのも、暖かく見守って下さった父母、OB、OG、各関係者の皆様のおかげです。ここまでアメリカンフットボールができるのは、皆様の暖かいご支援、ご声援があったからです。本当にありがとうございました。

最終戦を終えてから数日がたち、MAD WOLVESは新チームとしてスタートしました。2006年のリーグに向け納得のいく成績が残るよう、日々努力しています。

今後も、このMAD WOLVESを宜しくお願ひ致します。

最終戦の試合は、応援に来て下さった父母、OB、OG、の皆様、遠方から応援して下さった皆様、この場を借りてお礼申し上げます。



